

# 令和5年度 高校教育とPTA専門委員会研修会

実施期日：令和5年11月20日（月）

会 場：埼玉会館 小ホール

主 催：埼玉県高等学校PTA連合会

後 援：埼玉県教育委員会

後 援：(一財)埼玉県高等学校安全振興会

# 目 次

次第 . . . . . 2 ページ

## 発表校資料

(1) 埼玉県立羽生第一高等学校PTA . . . . . 3 ページ

(2) 埼玉県立滑川総合高等学校PTA . . . . . 7 ページ

(3) 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校PTA . . . . . 11 ページ

(4) 埼玉県立北本高等学校PTA . . . . . 15 ページ

## 情報提供

① ペーパーティーチャーセミナー

② キャリアデザインセミナー

③ ハイスクール24還元事業「AED設置推進事業」

**令和5年度埼玉県高等学校PTA連合会  
高校教育とPTA専門委員会研修会 次 第**

日時 令和5年11月20日(月)

場所 埼玉会館 小ホール

受付 12:30～13:00

- |                      |  |                 |
|----------------------|--|-----------------|
| 【司会・進行】              | 埼玉県立狭山清陵高等学校PTA会長                      | 佐和田 幸子          |
| 1 開会のことば (13:00)     | 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校後援会顧問                       | 塚田 かおり          |
| 2 講演会 (13:05～14:20)  |  |                 |
| (1) 講師紹介             | 埼玉県立吉川美南高等学校後援会理事                      | 岡崎 善美           |
| (2) 講演解説             | 目白大学 保健医療学部言語聴覚学科 教授<br>【失語症を知る】       | 春原 則子 様         |
| 講師演題                 | 東京海上日動火災保険株式会社<br>【笑顔の授業 ～支えあう社会のために～】 | 池田 博之 様         |
| サポート                 | 東京海上日動火災保険株式会社                         | 原 繁 様           |
| (3) 質疑応答             |  |                 |
| (4) お礼のことば           | 埼玉県立吉川美南高等学校後援会理事                      | 岡崎 善美           |
| 休憩 (14:20～14:30)     |  |                 |
| 3 開会行事 (14:30～14:40) |  |                 |
| (1) 委員長あいさつ          | 埼玉県立熊谷商業高等学校後援会顧問                      | 庭田 千江           |
| (2) 講評者紹介            | (司会)                                   |                 |
| (3) 発表者・校長の紹介        | (司会)                                   |                 |
| 4 研究協議 (14:40～16:00) |  |                 |
| (1) 実践発表 (各校20分)     |  |                 |
| 東部支部                 | 埼玉県立羽生第一高等学校PTA副会長                     | 糸原 志津栄<br>栗田 里美 |
|                      | 【羽生第一高校 PTAの取組 ～連携・協力、そして再生へ～】         |                 |
| 西部支部                 | 埼玉県立滑川総合高等学校PTA会長                      | 小黒 潤一           |
|                      | 【学校の教育活動と連携したPTA活動】                    |                 |
| 南支部                  | 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校PTA会長                       | 笠井 由美子          |
|                      | 【子供たちのより良い成長を目指して】                     |                 |
| 北部支部                 | 埼玉県立北本高等学校PTA会長                        | 川名 亜矢子          |
|                      | 【ポストコロナのPTA活動の在り方を探る】                  |                 |
| (2) 質疑応答             |  |                 |
| (3) 講評 (16:05)       | 埼玉県教育局市町村支援部生涯学習推進課<br>社会教育主事兼指導主事     | 永井 智弘 様         |
| 5 情報提供               | 埼玉県高等学校PTA連合会より 事務局                    | 川田 清隆           |
| 6 閉会のことば (16:30)     | 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校後援会顧問                       | 塚田 かおり          |



## 羽生第一高校 P T A の取組 ～連携・協力、そして再生へ～

埼玉県立羽生第一高等学校

P T A 副会長 条原 志津栄

P T A 副会長 栗田 里美

### 1 学校概要

#### (1) はじめに

羽生第一高校（私たちは「一高」という愛称で呼んでいます）は、埼玉県北東部で群馬県との県境に位置する羽生市に、地域の熱い要望により昭和 51 年に開校しました。以来 48 年間にわたり、「自主・自律 求めて強き風立つ」の精神のもと、「地域に根ざした進学校」として実績を積み重ね、13,000 名を超える有為な人材を社会に輩出してきました。



一高の生徒たちは「文武不岐（ぶんぶわかたず）・文も武も、目指すところは一つ」を合言葉に、勉学に励み、心身を鍛えています。日々の授業、早朝・放課後補習、特別進学クラスでの集中講義などを通して、国公立大学・難関私立大学や実績の高い専門学校への進学を目指しています。部活動では、全国大会出場の陸上競技部をはじめ、11 運動部と 8 文化部が活発に活動しています。

また、一高では、3 年間を見通した系統的なキャリア教育にも力を入れています。朝読書、新聞活用（N I E : News in Education）、探究活動などにより、一段と高い目標設定とその達成に向けて、生徒一人一人の未来を切り拓く力の向上をサポートしています。今までも、そしてこれからも、一高は「地域に根ざした進学校」として、確かな学力を身に付けさせ、思考力・判断力・表現力を伸ばすとともに、部活動や学校行事をとおして豊かな人間性を育成してくれることでしょう。



## (2) 学校教育目標

### ア 目指す学校像

地域の期待に応えるため「自主・自律 求めて強き風に立つ」の精神のもと、積極的に課題解決に挑戦する生徒を育成する。



### イ 本年度の重点目標

- ①基礎学力に裏打ちされた学力向上の結果、高いレベルの進路実現を図る。
- ②保護者と連携して、地域の模範となるような規範意識を醸成する。
- ③活気に満ちた生徒の姿と特色ある教育活動を発信し、開かれた学校づくりを推進する。



## 2 PTAの主な年間活動について

年間を通しての活動は以下のとおりです。なお、近年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、以下に示す取組のいくつかは実施の見送り、参加者数の制限及び規模を縮小しての開催となっています。

### 【令和5年度 羽生第一高校 PTA年間活動計画】

- 4月 新入生理事会、本部役員会①、PTA・後援会 会計監査
- 5月 各専門委員会、理事会①・総会、広報委員会①、高P連東部支部総会
- 6月 交通安全指導①、本部役員会②、理事会②、3学年卒業準備委員会①、広報委員会②
- 7月 合同支部会、PTA広報誌「あけぼの」発行① 関東高P連大会（栃木県）
- 8月 全国高P連大会（宮城県）
- 9月 「一高祭」参加（作品展）、広報委員会③、PTA 県外研修
- 10月 交通安全指導②
- 11月 ロードレース大会給水補助、広報委員会④ 県高P連専門委員会研修会①・②
- 12月 PTA広報誌「あけぼの」発行③、芸術鑑賞会
- 1月 本部役員会③、理事会③、役員新年会、交通安全指導③、広報委員会⑤
- 2月 広報委員会⑥
- 3月 常任理事会、PTA広報誌「あけぼの」発行③、新1年理事選出



## 3 PTAによる学校教育活動への支援・協力の具体的な取組

### (1) 本部役員会、理事会、総会の開催

上記2に示すPTAの年間活動計画は、本部役員会で原案を作成・検討し、理事会・総会での協議を経て実施されます。しかし、令和2年度以降は、新型コロナウイルス

感染拡大の影響で、これまで行ってきた行事の多くが実施できなかつたり規模の縮小を余儀なくされてきたりしました。本年度になって、ようやく新型コロナウイルス感染症の位置付けが2類相当から5類相当になり、PTA活動における様々な制限も緩和されましたが、前年度や前々年度の取組実績がなかつたり乏しかつたりするため、行事を企画する際も「ゼロから手探りのスタート状態」という面があります。会員相互の連携や協力のもと、これまでの前例踏襲にこだわらず、新たなPTA活動の再生を目指して着実に取り組んでいけたらと考えています。



### (2) PTA・渉外部・生徒指導部合同交通安全指導

一高では、PTA生徒育成委員会と渉外部・生徒指導部の先生方が協力して、年間3回(6月、10月、1月)の合同交通安全指導に取り組んでいます。具体的には、羽生駅から本校までの通学ルートの交通量が多い数か所での立哨指導を行っています。朝、自宅で子どもを見送ったあと、子どもがどんな様子で登校しているのか



を見る機会はなかなかないので、子どもの登校の様子を見ることができるのは、私たち保護者にとって楽しみでもあります。「おはようございます」と声をかけ、彼ら、彼女らがしっかり成長している姿を微笑ましく眺めながら指導を行っています。また、「子どもたちの交通安全意識の育成に向けて」という共通理解のもと、保護者と先生方との連帯感がさらに高まる機会にもなっています。

### (3) 学校行事(文化祭、ロードレース大会等)への参加・協力

PTAスポーツ文化委員会の役員を中心に、文化祭(一高祭)での作品展への出品やロードレース大会での給水支援のボランティアなど、学校行事にも積極的に参加しています。こうした取組は、私たち保護者にとって、先生方による活動や生徒の活躍を知る良い機会となります。また、生徒にとっても、多くの保護者に見守られ、支えてもらえているという安心感につなが



がっているのではないかと考えます。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し文化祭への参加は見合わせましたが、ロードレース大会の給水支援には私たち保護者も協力し大成功に終わりました。参加生徒全員がとても頑張っていて、ふだん走ることの苦手な私たち保護者も一緒に走っているかのような気持ちになり、子どもと親の距離が近づいたように感じました。子どもたちにとっても、学校行事に協力する親の姿を見せることで、きっと何かを感じ取ってくれているものと思っています。

(4) 全国・関東・県・県東部支部高P連等への参加

全国・関東・県・県東部支部高P連等の対外的な活動も大切にし、なるべく多くの会員に参加するよう呼びかけています。各種高P連大会における講演会では、教育に関する識見を持つ著名な講師から示唆に富むお話を伺うことができます。また、分科会や研究発表会では、県内外の様々な学校の活動実践を学ぶことができ、大変有意義な機会となっています。どの学校の発表を聞いていても、取組が熱心で、生徒たちや学校への協力の在り方を一生懸命考えていることに感動したり共感したりしています。また、他校の先生方やPTA役員である保護者の方々との意見交換を通して私たち自身の視野も広がり、そのことがPTA活動の質を高め、ひいては学校教育への貢献につながるのではないかと考えています。



(5) PTA広報誌「あけぼの」の発行

PTA広報委員会は、年6回の活動を通してPTA広報誌「あけぼの」を年3号（7月、12月、3月）発行しています。先生方の顔写真やプロフィール、学校行事や部活動での子どもたちの活躍の様子、PTAの会務や活動の様子など紙面は多岐にわたっています。一高では、学校ホームページが充実しており、ほぼ毎日先生方が記事を更新してくださっていますが、紙ベースの広報誌での情報発信も同様に重要であると考え、役員である保護者は紙面の工夫に取り組んでくれています。



4 終わりに ～PTA役員として～

昨今、子どもたちを取り巻く社会環境はより複雑になり、また、変化のスピードも速くなっています。近年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、学校教育やPTA活動はもちろんのこと、私たちの生活様式そのものがひっくり返るほどの大きな変化を余儀なくされました。しかし、そのような時代だからこそ、学校と保護者とが一体となり連携・協力し、子どもたちにとって「大事なことは何か？今必要なことは何か？」を考え、精一杯の愛情でともに子どもたちを育てていくことが必要だと考えています。

前述のとおり、コロナ禍により多くのPTA行事が実施出来なかった期間が過ぎ、「これからの時代に合ったPTA活動とは？」を念頭に今後の活動を再生していくことが重要であると思います。共働き世帯の増加、先生方の長時間勤務の問題、今後も継続すべき感染症対策…PTA活動にとって課題山積という見方もありますが、困難な状況であるがゆえに「限られた中で、子どもたちのために何ができるだろうか？」ということ、PTA活動に携わる役員の皆様がこれまで以上に懸命に考えてくれるきっかけにもなるように思われます。保護者一人一人の当事者意識や先生方との連帯感をさらに高め、一高のPTA活動を着実に発展させたいと思います。



## 1 本校の紹介

### (1) 概要

本校は埼玉県の県立学校を対象に行われました全県的な再編整備計画により、旧滑川高校と吉見高校が統合し、比企地区で初めての総合学科高校として平成17年4月に開校しました。来年度には創立20周年をむかえます。東武東上線つきのわ駅から徒歩6分。周辺には新興住宅街が広がる静かな環境に立地しています。男女共学で、ひと学年7クラス、計805名の生徒が在籍しています。



正門からの風景

### (2) 目指す学校像

「学習活動、キャリア教育、特別活動や部活動等の教育活動を充実させ、生徒が主体的に目標とする進路決定を図り、自己実現につなげる活力ある学校。」

目指す学校像実現のため、本校では大学進学から就職まで様々な生徒の進路実現に対応した系列やプランが整備されています。自主的に自分の進路を考える「産業社会と人間」など、総合学科でしか学べない科目も設定されています。部活も盛んで、学校像どおり活力ある学校を実現しています。



総合学科棟

### (3) 特色

総合学科である利点を生かし、多様な生徒の希望に対応できる教育課程を編成しています。「人文社会系」、「自然科学系」、「国際文科系」、「ビジネス・メディア系」、「健康・スポーツ系」、「ヒューマンデザイン系」の6つの系列があり、その下位にさらに15のプランが設定されています。100を越える専門的な科目を幅広く選択して、それぞれの興味や関心・進路希望にあった科目を学習できます。さらに英検や商業系・福祉系の資格等が在学中でも取得可能で、就職等には有利です。また、栄養系、保育系、服飾系、そして福祉系の授業では、その道のスペシャリストを外部からお招きして授業をおこなっています。また、2・3年次では進学クラスを設定し、1年次数学は1クラス2展開、2・3年次進学クラスでは英語で1クラス2展開とする「習熟度別授業」をおこなうなど学力向上に努めています。その他、近隣小学校を訪問して交流する「スマイルデー」や一緒に田植えや稲刈りをする取り組み、野球部による通学路や駅周辺の清掃など地域に信頼される学校運営に努めています。





書道部は全国大会の常連

部活動は、現在運動部が男女別に数えると17、文化部は14あります。陸上競技部は連続して関東大会に出場しています。野球部も古豪として活躍しており、多数の運動部が県大会まで出場しています。また文化部もさかんです。書道部は7年連続全国高等学校総合文化祭に出場しており、多数の賞を受賞しています。令和4年度は吹奏楽部が西関東吹奏楽コンクールで銅賞を、映像・放送部が関東高校放送コンクール朗読部門で優良賞を、それぞれ獲得しております。放課後には、部活動で元気に活躍する生徒たちの声が響きます。

## 2 PTAの組織について

本部はPTA会長の他、副会長4名、監事2名、幹事10名、常任理事を兼ねた支部長11名、各支部から選出された理事から組織されています。この他、居住地域ごとに11の支部が設けられ、学年縦割りで活動しています。また本部に4つの専門委員会と1つの委員会が設置されています。

- ・「広報委員会」は、広報誌「つきのわ」を年3回発行します。
- ・「指導委員会」は、つきのわ祭の校内巡回等を担当します。
- ・「保健委員会」は、校内講演会や生活アンケートを担当します。
- ・「進路委員会」は、高P連進路指導専門委員会研修に参加します。

4つの専門委員会とは別に「卒業委員会」が設けられ、卒業行事関係の仕事をおこないます。



埼玉県立清川総合高等学校 PTA・後援会広報  
第54号 令和5年7月20日発行 PTA広報委員会

広報誌「つきのわ」

## 3 PTAの主な年間行事予定

年間行事予定は以下のとおりです。

ここ数年コロナ禍によりPTA活動は、実施に制限があったり、中止になることも多々ありました。今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたため、これまでは制限なしで行事が実施されています。PTAも学校も、本来の「元気な姿」を取り戻しつつあります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式</li> <li>・新理事選出 新旧理事会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA・ 後援会 総会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育祭</li> <li>・PTA・後援会 第2回理事会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「つきのわ」 発行①</li> <li>・教育懇談会</li> <li>・PTA研修旅行</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・つきのわ祭 PTAバザー実施 校内巡回指導</li> </ul>
10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAスポーツ 大会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「つきのわ」 発行②</li> <li>・マラソン大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA・ 後援会 常任理事会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「つきのわ」 発行③</li> <li>・卒業式</li> <li>・入学許可候補者説明会</li> </ul>

#### 4 教育活動と連携したPTA活動

本校PTAでは、本部を中心に家庭、学校及び社会における生徒の健全な成長をはかるために、保護者同士はもとより学校関係者とも親睦を深め、風通しよく緊密な連携を深めるために様々な取組をおこなっています。

##### (1) 教育懇談会

7月22日(土)本校 大講義室を会場に教育懇談会が開催されました。ここ数年コロナ禍で実施できず、3年ぶりの開催です。本校では、学校関係者と保護者がじかに情報を交換できる教育懇談会を大きな事業として位置付けています。PTA活動としてはスタンダードな、ごく一般的な活動ですが、こうした地道な行事が、学校と協働した生徒支援につながると確信しております。



##### (2) 体育祭に参加

学校行事への参加は、私たち保護者にとって先生方による教育活動や生徒の活躍を知るよい機会なので、PTAとして積極的に参加しています。また、生徒にとっても多くの保護者に見守られ、支えてもらっているという安心感を実感できる機会にもなると考えております。体育祭では応援だけでなく、有志を募って競技にも参加しました。下の写真は大縄跳びとラケットリレーの様子です。生徒たちに、めったにない保護者たちの「雄姿」をお見せすることができました。行事が活発な学校なので、保護者も元気を分けてもらっています。



##### (3) PTA研修旅行

PTA研修旅行は、7月の夏季休業中日帰りで例年実施していましたが、やはりここ数年コロナ禍でおこなわれていませんでした。しかし、今年は多くの保護者の参加のもと、大盛況のなか実施することができました。旅行方面は東京・お台場です。最初に東京豊洲にある「防災学習施設そなエリア東京」に行き、防災体験学習に参加しました。その後豊洲市場とお台場を散策し、最後に日本科学未来館を見学して帰路につきました。生徒たちと直接かかわる行事ではありませんが、先生方や保護者同士の連携や親睦が深まることによって、学校教育や家庭教育への相乗効果も大いに期待できると考えております。



##### (4) つきのわ祭PTAバザー

本校では文化祭を「つきのわ祭」と称しています。今年は9月8日(金)と9日(土)に開催され、土曜日は一般に公開されました。この行事もコロナ禍で昨年までは保護者に対してのみに制限しての公開でした。今年も急遽前日に公開時間短縮の決定がなされるなどの制限はありましたが、外部から多くの来校者が訪れ、生徒たちも大いにやる気を出して展示や出し物、演奏

等で気合の入ったパフォーマンスを示していました。本校PTAでは、バザーを企画して5月から保護者の方々に呼びかけを行い、6月の面談週間期間を中心に多くの品物を供出していただきました。そして本部役員を中心に一般公開前日まで会場準備をおこない用意を整えました。



当日はバザー会場を訪れる来校者も多く大盛況。お客様たちにはたくさんの品物を購入していただきました。指導委員会によるつきのわ祭校内巡回指導も数年ぶりに行いました。何よりもとても楽しみに文化祭に参加している生徒たちの姿を堪能できたことは、嬉しい限りでした。バザーの売上金は、全額生徒会へ寄付いたしました。学校生活の一層の充実に役立ててもらえれば幸いです。学校行事で教育活動に協力する親の姿を見せることで、生徒たちもきっと何かを感じ取ってくれたものと期待しております。



売上金を贈呈する小黒会長

#### (5) PTAスポーツ大会

秋にはPTAスポーツ大会を行っていました。例のごとくコロナ禍でここ数年できませんでしたが、今年は10月14日(土)本校体育館でソフトバレーボール大会をおこなう予定です。参加者は教員・保護者ともに現在募集中です。コロナ前には体育館がいっぱいになったと聞いていますから、コロナ禍後の今回も参加者が多く集まることを願っています。我々保護者も先生方も、互いにいい汗かいて、PTA同士の連携や親睦がいっそう深まります。



スポーツでいい汗をかきます

#### 5 おわりに

本校PTA・後援会は、単独ではなく、学校と協働しながら子供たちの教育活動を支援しています。活動を通して学校の活性化に繋げ、子供たちが一層充実した学校生活を送ることができるようになると共に、一人一人の夢の実現に少しでも役立てればと願っています。数年続いたコロナ禍で学校教育やPTA活動に制限がかかり、試行錯誤を繰り返しながら対応しなければならないことが多々ありました。現在もまだwith コロナであり、再び制約がかかることもあるかもしれません。しかし、こうした試練は組織の思考の幅をひろげ、危機対応能力のスキルアップにも繋がりました。今後どのような危機が訪れても、PTA、後援会、学校がチームとして一体となり、すばらしい教育活動に取り組めるよう会員一同努力していきたいと思います。



子供たちのより良い成長を目指して

埼玉県立鳩ヶ谷高等学校  
P T A会長 笠井由美子

## 1 鳩ヶ谷高校の状況

鳩ヶ谷は、日光御成道の鳩ヶ谷宿ゆかりの地です。平成23年に川口市と合併して現在は川口市になりました。川口市は、鋳物の街、植木の安行としても有名です。



鳩ヶ谷高等学校は、昭和63年に県内では最後の新設校として開校し、今年度で創立36年目となりました。「創造・至誠・健康」の校訓のもと、普通科・農業系の園芸デザイン科・商業系の情報処理科の3学科が併置されており、多様な学びのシステムがある学校です。平成29年度入学生から、①1学年で1クラス35人少人数学級編成の3学科混合のミックスホームルーム②2・3年生では、進路希望にあわせて選択する学科別、進路希望別のクラス編成を実施し、3学科併置の総合制高校の特色をブラッシュアップしています。

## 2 それぞれの学科の取組と選択授業

クラス編成は、1学年、7クラス規模ですが、1年生では35人の少人数クラスです。さらに、3学科の生徒が共に学ぶミックスホームルーム制を導入しています。2年生普通科は特進クラス1クラスと総合クラス4クラスです。総合クラスは32人の少人数クラス展開となっています。専門学科の園芸デザイン科、情報処理科の2・3年は学科ごとのクラス編成となります。3年生は全クラス40人となるため、1・2年生は8クラス、3年生は7クラス、学校全体では23クラスです。

### ア 普通科

複数学科が並置されている特色を生かし、1年生では専門学科の生徒とともに学び、幅広い人間関係を築きます。2年生では、進路を考えて特進クラスと32人学級の少人数の総合クラスで編成され、3年生では多くの選択科目を設置し、子どもたち一人一人が進路希望に応じて科目を選択することで、さまざまな進路に対応できるようになっています。各教科では、教育内容に応じてグループ討論を取り入れるなどアクティブ・ラーニングを意識した授業を行っています。

### イ 園芸デザイン科

埼玉県で唯一の学科です。植物を育て、美術的な感性やセンスを養い園芸分野のデザイン力を育て、進学にも就職にも対応します。学習内容は、花壇用草花、観葉植物、トウモロコシや枝豆などの栽培と、平面構成や立体構成、色彩などのデザインに関することを学びます。2年生からはフラワーデザイン、グリーンデザインの国家資格取得に向けた専門的な学習を行います。また、校外での活動として、創立



時から続く卒業作品展の他、市内のイベントに作品の出展や、生徒がコーナー  
ジュづくり教室などで技術指導を行います。

#### ウ 情報処理科

L A N構築された129台のパソコンを活用し、進学にも就職にも対応できるICT活用能力を育てます。三年間で簿記や情報処理など多くの資格を取得し、身につけた専門的な知識やスキルを進路に生かしています。また、企画力やプレゼンテーション能力を身につけるための学習も行っています。



#### エ 選択授業

普通科2年生は、芸術3科目と古典、数学の5科目から1科目を選ぶ選択授業、3年生は選択A B C合計8単位の選択授業があり、専門学科には、2年生時に、理系科目、文系科目とそれぞれの学科の授業5科目から1科目を選ぶ選択授業、3年生には選択①②で合計5科目から選ぶ選択授業があります。さらに、3年生には2単位の総合選択授業があり、3学科の生徒が普通科目、専門科目、合計10科目から進路に応じた科目を選べる選択授業があります。

このことにより、多様な進路希望に対応できる授業展開を行っています。

### 3 鳩ヶ谷高校のPTA活動

学校との良好な協力関係のもと、様々な学校行事の場面でPTA・後援会が子どもたちの支援をしています。

体育祭は、多くの保護者が応援に行きます。今年は、4年ぶりに人数制限がない体育祭を行いました。また、文化祭では、PTAの展示や販売もあり大勢の保護者が来ます。更に、10月に彩湖で行なわれる長距離走大会には、保護者がコース内のポイントで健康観察と応援をしたり、ゴールした生徒に飲み物を配ります。生徒と共に10Kmを完走した保護者もいました。



なお、本校のPTA活動は、次の組織で構成されています。

執行部 各部の連絡調整 活動全般の企画立案、	総務部	P T A ・後援会の会員の親睦を深め、連携を強めるために、各種会議などの企画・実施
	広報部	体育祭、文化祭などの学校行事の取材をして、P T A だより「きずな」の発行
	進路対策部	大学、専門学校、企業への見学会や進路指導主事による進路講演会を企画・実施
	研修部	県外研修会と、校内で行うフラワーアレンジメント研修会の企画・実施
	文化部	学校や地域と連携を取りながら、参加者が充実感を感じられる文化祭の企画、準備

#### 4 高校の教育活動とPTAの関わり

新型コロナウイルス感染症の拡大により、PTA活動は様々な制限を受け、活動自体を見直す機会となりました。その中で、昨年から今年にかけて行った活動内容を中心に紹介します。

##### ① 常任理事会

4月に、新旧合同理事会を開き、入学式時に新しく役員になった保護者と、3月に卒業した保護者が合同で引継ぎを兼ねて行います。その後は、5月、6月、7月、10月、2月の土曜日に行います。理事会の後は、各部ごとの会議や作業を行います。

##### ② PTA総会

5月に、授業公開、学年懇話会等と併せて行います。

##### ③ 挨拶励行週間協力

毎学期、8日間行います。

生徒の生活安全委員会と、保護者、教員が正門前や昇降口前で挨拶をすることで日ごろから挨拶の習慣が身についてきます。

##### ④ 保護者対象進路講演会・保護者対象進路バス見学会

6・7月に、講演会とバス見学会を1年交代で行います。今年は、6月にバス見学会を行いました。文教学園大学と道灌山保育専門学校に行きました。大学や専門学校の施設や学生の学ぶ姿勢を実際に見て、雰囲気を感じる事ができ、子供の進学の際にアドバイスができると感じました。

##### ⑤ 鳩高祭参加

9月上旬に行われる、鳩高祭（文化祭）に参加をします。文化部が中心になりますが、各部から展示、販売などもあります。今年は、9月8日（金）に校内祭、9日（土）に一般公開を行いました。文化部は地元のパン屋さんや総菜店から仕入れた菓子パンや焼きそばを販売し、研修部は部員（保護者）が作った観葉植物のインテリアを販売しました。また、4年ぶりに後夜祭では花火を打ち上げました。コロナ前は、花火師の資格を持っていた職員がいたのでその先生が打ち上げていましたが、コロナで文化祭を縮小している間に他校へ異動してしまったため花火の打ち上げは行わない予定でした。しかし、子供たちの思い出に残る文化祭にしたいという思いから、花火の打ち上げをPTAの企画として行いたいという声上がり、9日の一般公開後に本校生徒対象の後夜祭フィナーレとして、PTA主催の花火大会を行いました。

##### ⑥ ロードレース大会協力

10月下旬に彩湖で行われるロードレース大会の運営に協力をします。PTAの主な仕事は、コース内に保護者が立ち、子供たちの健康観察を行います。また、生徒に飲み物の配布を行います。

##### ⑦ フラワーアレンジメント講習会

研修部が企画、運営をします。コロナ前は、鳩高祭の慰労を兼ねた秋の研修旅行と冬のフラワーアレンジメント研修会を行っていましたが、今年は旅行を行わず、講習会を10月と12月に行います。10月は28日に多肉植物の寄せ植えを行います。12月の講習会は、去年は切り花の飾り方を行いました。

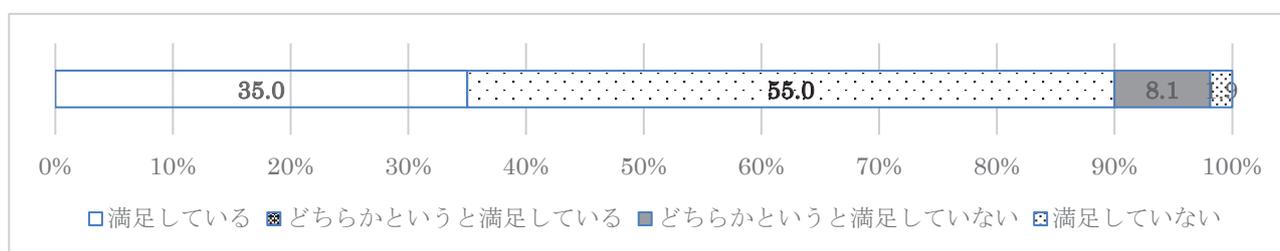
## ⑧ 広報誌発行

広報部が、4月初日に新転任者も含め教職員全員の写真を撮影し、先生紹介号を作成します。その後、1・2学期末と卒業式に発行します。行事ごとに取材を行い、なかなか学校に来られない保護者に子供たちが元気に活躍している様子を紹介します。学期ごとの広報誌は、学校行事の記事や子供たち、先生方のコメントなどを載せています。各号8ページでまとめますが子供たちや先生方の写真を載せるとすぐに紙面が埋まってしまいます。その中で、見る人に雰囲気が伝わりやすいように工夫をして作成をしています。

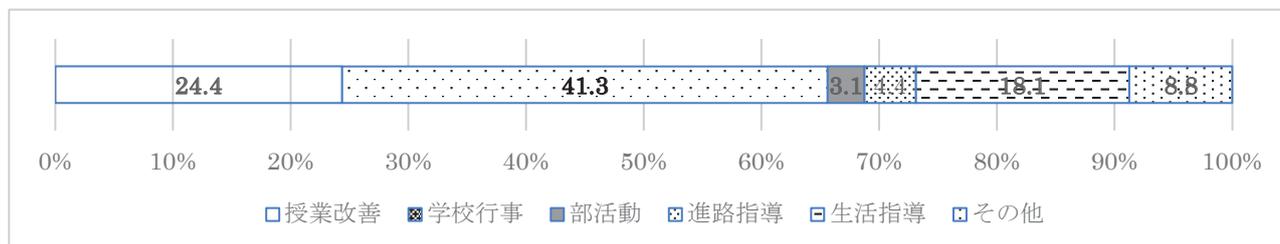
## 5 アンケートを用いた高校教育の評価

昨年度末に行った、生徒・保護者アンケートによると生徒・保護者ともに満足度が高いことが分かります。

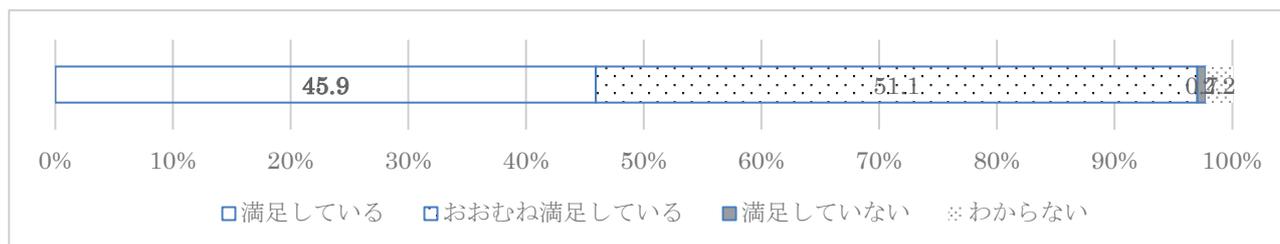
本校での学校生活に満足していますか。(生徒)



学校をよりよくするためにはどのような取組をより充実させる必要があると思いますか。



本校にお子様を入学させたことを満足していますか。(保護者)



## 5 まとめ

子供たちが、健やかに成長し、充実した学校生活を送るためには、保護者と学校が理解を深め、互いの信頼関係が築かれていることが大切です。

また、子供たちが鳩ヶ谷高校を選び入学して良かったと思えるように、PTAは学校とともに子供たちを育てる組織として、日ごろの高校生活や行事の実施に協力をしていきます。

令和5年度 埼玉県高等学校PTA連合会北部支部

「高等学校とPTA」専門委員会発表資料

## ポストコロナのPTA活動の在り方を探る

～PTA会員の理解、絆を深めるために

～

埼玉県立北本高等学校

PTA会長 川名亜矢子

### 1 学校の沿革

昭和47年8月	北本市長、議長の連名で北本高校設置に関する陳情書・請願書を県・県議会に提出。
昭和47年9月	県議会において昭和50年度の新設計画が発表される。
10月	北本市企画財務課を中心に、県立北本高校新設に伴う諸事業のプロジェクトチームとして北本開発公社が発足。
昭和50年4月10日	北本市立東中学校講堂にて開校入学式挙行。
6月10日	開校記念式典挙行。同日を開校記念日と定める
昭和51年4月	普通教室棟完成
昭和52年5月	管理棟完成
7月	体育館完成
令和4年4月8日	埼玉県立騎西特別支援学校北本分校開校
4月	制服の改定（サブスク導入）

本校は来年50周年を迎える全日制普通科高校です。北本市からの強い要請もあって設立され、市との連携を大切に、KISEP（北本市小中高相互連携事業）や地域のお祭りなどの行事にも参加しています。生徒の9割は北本市と近隣地域から自転車で登校しており、地元根ざした学校です。

現在は、各学年4クラス、全校生徒408人の小規模な学校となりましたが、生徒会を中心に学校行

事に力を入れ、各部活動も熱心に活動しています。

また、令和4年4月に騎西特別支援学校北本分校が開校し、共に学ぶ教育環境が整備されています。

### 2 学校の特色

#### （1）少人数授業の実践

学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成するため、4クラス募集を5クラス展開にし、1クラス約32人で授業しています。

#### （2）きめ細かい個別指導

生徒が自主的に勉強する場として、職員室前に自習コーナーを設置しました。先生に質問することもでき、定期考査前の放課後には多くの生徒が利用しています。

#### （3）ICT環境整備と授業での活用推進

全教室にプロジェクタが設置され、黒板がホワイトボード化されました。生徒のタブレットを使った授業やHRを行っています。

#### （4）SC、SSW等による充実した教育相談

定期的に来校する、専門的知識を持つスクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーのカウンセリングや面接を受けることができます。

#### （5）騎西特別支援学校北本分校と共に学ぶ教育環境（インクルーシブ教育）

分校の先生による講義「ノーマライゼーション研修」、文化祭や体育祭、避難訓練などの行事を合同で実施しています。

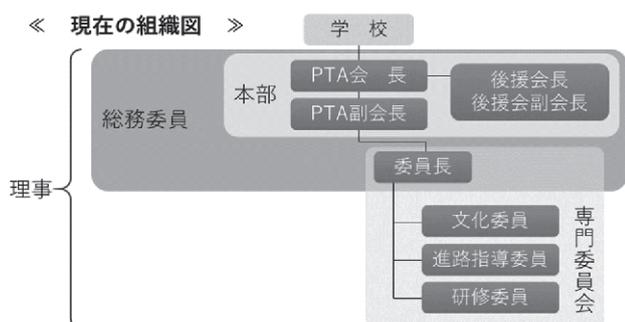
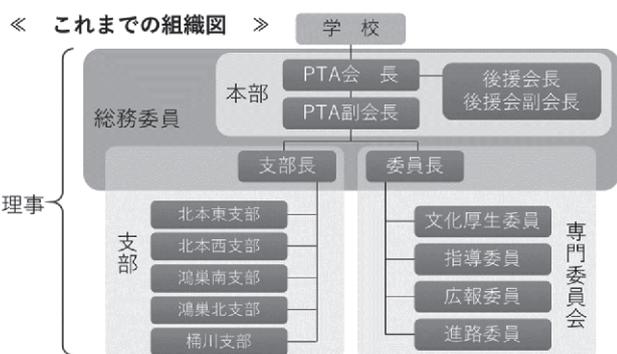
### (6) K I S E P（北本市小中高相互交流事業）

生徒が小学校の先生をお手伝いするまなびあい、小学校の登校時にあいさつ運動を実施しています。

また、本校教員が市内の中学校で出前授業を行っています。

## 3 P T A組織

令和2年度にP T A組織の改編を行いました。支部活動が困難な状況になっていることや、学級減による生徒数の減少のため、支部を廃止し、委員会組織も改編しました。特に、広報誌「大樹」の編集・発行は負担が大きく、広報委員会の活動が困難であったため、広報委員会の業務を総務委員会が担当することにしました。現在の役員人数は、P T A会長1名・副会長10名・理事45名（各委員会を分担して担当）、後援会会長1名・副会長5名、監事2名です。新しい組織での活動は始まったばかりですが、役員の負担にならない範囲で、支え合いながら楽しく活動できればと思っています。



## 4 P T A活動

### ～コロナ禍の活動とその後～

#### (1) 総会

令和2・3・4年度の3年間は書面審議の総会としました。

今年度は3年ぶりに対面での総会を開催し、準備や進行で少しもたつた場面がありましたが、無事すべての議題が承認されました。P T A行事を継続し、多くの方々と交流することが大切だと実感しました。



#### (2) 体育祭

令和3・4年度は密を避けるため、体育祭は鴻巣陸上競技場での実施でした。学校から駐輪場指導や警備の依頼を受け、役員で分担して協力しました。



#### (3) 文化祭（文化委員会）

以前はP T A役員によるバザー等を実施していましたが、令和3年度は、新型コロナ対策のため生徒のみでの開催となり、P T Aの参加は見送りとなりました。

令和4年度は、物品の販売を中止し、主に保護者を対象とした休憩室を企画しました。教室内に生徒の普段の生活を撮影した写真を掲示し、休憩用の椅子を設置する等の準備を行いました。保護者同士の交

流は密を避ける必要もあって少なくなりましたが、少しでも参加できたことは良かったと思います。



#### (4) あいさつ運動 (進路指導員会)

令和3・4年度、生徒会生徒と一緒に朝、校門に立ち、実施しました。

初めは小さい声でも、会釈だけでも、返してもらえるとうれしいものです。それだけでも相手の心に近づけた感じがします。挨拶は人と人をつなぐきっかけをつくり、大切なコミュニケーションの基本だと思います。気持ちの良い挨拶を習慣化できるよう、あいさつ運動に取り組んでいます。

今年度は、1月に実施する予定です。



#### (5) 研修旅行 (研修委員会)

研修旅行を中止とし、代わりとして校内でミニ研修会を実施しました。

- 令和3年度 「一人一人の可能性を広げる特別支援教育」

講師 騎西特別支援学校北本分校 教頭 綱川寿仁

- 令和4年度 「植物を室内に飾ろう」

講師 北本高校 校長 上田毅一

上田校長が講師としてミニ多肉植物を自分で実際に鉢に植え付ける体験をしました。

今年度は、11月に秩父方面への研修旅行を計画しています。



#### (6) 未来を創る会 (学校評価懇話会)

学校の自律的改善を図るため設置する学校評価懇話会を、北本高校ではこのように呼んでいます。

代表生徒からコロナ禍での行事・生徒会活動・部活動で努力したことや学んだことについて発表がありました。私達からの質問にも丁寧に答えるなど、成長する生徒の姿が見られた良い機会でした。



#### (7) 5校交流会

鴻巣・鴻巣女子・進修館・吹上秋桜・北本の5校で親善バレーボール大会が実施されていました。

令和2・3年度は北本高校が幹事校であったため、バレーボール大会を中止するとともに、今後の交流の在り方を話し合う協議会を開催しました。令和4年度は吹上秋桜が幹事校で、交流会が実施されました。

今年度は、進修館高校にて11月に5校交流会(内容はPTA活動の情報交換)が予定されています。

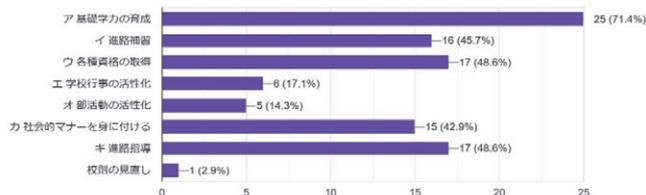


## 5 ポストコロナのPTA活動

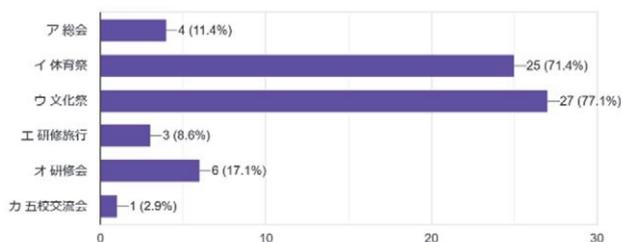
### (1) アンケート調査

役員会で令和5年度の活動について、役員から意見を募り、より良い、新しいPTA活動の取組を模索しようということになり、アンケートをとりました。以下、その結果です。(抜粋)

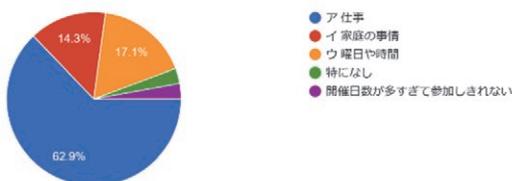
学校に求めることは何ですか (複数回答可)  
35件の回答



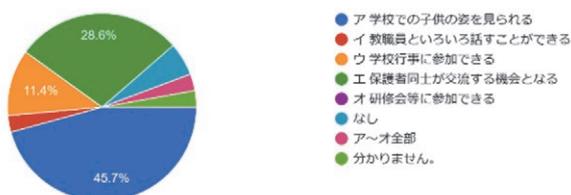
PTA活動で参加したい行事は何ですか (複数回答可)  
35件の回答



PTA活動に参加しにくい事情は何ですか  
35件の回答



PTA活動に参加してよかったと思うこと、期待することは何ですか  
35件の回答



(2) 令和5年度(ポストコロナ)のPTA活動の取組アンケート後の話し合いで、

- ・会員の絆やPTA活動への理解が薄まった。
- ・会員が参加しやすい無理のない形態が必要である。という意見が出ました。それを踏まえて役員会で、検討し、新たな取組を始めています。

(令和5年度からの取組)

- ①オンラインでの役員会
- ②HPでPTA活動を発信
- ③入学説明会でPTA活動を説明し理解を図る。

パワーポイントや動画を制作し、わかりやすく説明します。

- ④PTA活動、行事ごとに会員(役員以外)へ参加を募る。

「この行事(仕事)ならば参加してみたいと思う」気持ちを大切にする。

- ⑤生徒の意見、要望を聞く機会を作り、PTA活動に反映する。

- ⑥PTAのユニホームを作る。

イメージ、団結力アップを図る。

## 6 おわりに

本校PTAは、ここ数年PTA組織、活動形態・内容について検討、変革を行ってきました。会員の声を聞き、活動を考えていく歴史、土壌があります。現在は、「参加したいPTA活動」、「無理のないPTA活動」がテーマです。新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行となった今年5月から、テーマに向かって活動を検討し、できることからどんどん実施をしています。まだ、始めたばかりで、課題、改善点もありますが、チャレンジを続けていきます。

そして、来年開校50周年を迎え「夢・挑戦・感動」の北本高校の精神で頑張る生徒一人一人の夢の実現に寄り添えるよう、PTA、学校がチームとして一体となって活動を進めていきます。

# ペーパーティーチャーセミナー

教員免許はあるものの、全く教職経験のない方や  
教職経験はあるものの様々な理由で教職を離れている方に  
説明・相談会等を行います。

## <対象者>

教員普通免許状を有している方（有効期限超過により失効している方も含みます）で、さいたま市立を除く県内公立学校で勤務を希望する方

## <申し込み>

下記QRコードからアクセスし、  
応募フォームに必要事項を入力してください。



埼玉県マスコット  
コバトン&さいたまっち

## 第1回令和5年9月30日（土）

午後1時30分～午後4時30分  
彩の国 すこやかプラザ2階大ホール

【申し込み締め切り】9月22日（金）

## 第2回令和5年10月18日（水）

午後1時30分～午後4時30分 春日部地方庁舎3階大会議室

【申し込み締め切り】10月11日（水）

## 第3回令和5年10月24日（火）

午後1時30分～午後4時30分 ウェスタ川越4階大会議室

【申し込み締め切り】10月17日（火）

## 第4回令和5年11月12日（日）

午後1時30分～午後4時30分  
彩の国すこやかプラザ2階大ホール

【申し込み締め切り】11月3日（金）

## 第5回令和5年11月26日（日）

午後1時30分～午後4時30分  
熊谷地方庁舎4階大会議室

【申し込み締め切り】11月20日（月）



## <内容>

- ・説明Ⅰ（20分）  
教員として任用されるまで
- ・説明Ⅱ（15分）  
最近の教育事情について
- ・説明Ⅲ（15分）  
待遇・福利厚生について  
～休憩～ 教科書展示（15分）
- ・教員として働いてみて（経験者談）（25分）
- ・説明Ⅳ（10分）  
研修制度・サポート体制について
- ・相談・登録会  
70分（相談等希望する方のみ）  
※5回とも内容は同じです。

※教員免許状に関する お問い合わせ  
は、下記をご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2210/kyoin-menkyo/index.html>

埼玉県教育委員会

[問合せ先] ①小・中学校のお仕事を希望される方  
県教育局小中学校人事課 TEL 048-830-6937  
②県立高校・特別支援学校のお仕事を希望される方  
県教育局県立学校人事課 TEL 048-830-6738

# キャリアデザイン・セミナー開催

～進学や就職など自分のキャリアを、企業視点からを考える～

## 当日の内容

企業経営者と生徒・保護者・関係教員の  
四者による面談会を行います。

企業が求める人材像や現代社会の状況な  
どから高校や大学等卒業後の自分らしい  
キャリアと進路を考えます。



## 期待できる効果（昨年度の感想から）

### 生徒

- ・企業経営者から見た自分の特徴や長所がわかる。
- ・社会人になる際の漠然とした不安が解消できる。
- ・自分のキャリアを考える時間となり、これから意識すべきことが整理できる。
- ・学校では経験できない、企業経営者との面談ができる。

### 保護者

- ・企業人の考え方を、子供と一緒に学べる貴重な機会。
- ・固定的だった進路に対する考え方が広がる。
- ・子供と普段話せない進路について話すきっかけとなる。
- ・子供の人生を見通しながら、目の前の進路を考えることができる。

### 教員

- ・普段聞くことができない、例えば、企業の評価基準や給与の考え方を知るなど、今後の教科指導力や進路指導力の向上につながる。
- ・生徒が相談している内容から、生徒達のリアルなニーズや悩みを理解できる。

## 日時・場所

日時 令和6年1月27日（土） 午前の部 9:30～12:30  
午後の部 13:30～16:30

※面談時間は一組あたり45分です。終了後、解散となります。

※詳細の時間は開催日の一週間前までに御連絡します。

場所 新都心ビジネス交流プラザ4F（JR埼京線 北与野駅北口より徒歩約2分）  
遠方の方は、オンラインでの御参加も可能です。

## 面談予定者

県内4経済団体から推薦者

<県内4経済団体>

埼玉県経営者協会

埼玉県商工会議所連合会

埼玉県産業振興公社

埼玉中小企業家同友会

※面談者は社長、専務、常務などを予定

## 申込方法

担任の先生に申し出てください。

申込期日 ○月○日（○）

※ 参加者は、別紙「参加申込書」を御提出  
ください

※ 保護者の方の参加が難しい場合は、担任  
の先生に相談してください。

埼玉高P連第 38 号  
令和5年10月5日

県公立高等学校長 様  
県公立高等学校PTA会長 様

埼玉県高等学校PTA連合会  
会 長 大竹 雅樹

埼玉県高等学校PTA連合会 ハイスクール24還元事業

「AED設置推進校」の募集について（ご案内）

日頃より、PTA連合会活動への御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当連合会が加盟校保護者様にご案内している「ハイスクール24」について、皆さまのお陰をもちまして多数のご加入いただき、厚く御礼申し上げます。

「ハイスクール24」は、埼玉県高P連が団体契約をすることにより、一般加入より4割超の割引率で加入できるメリットのほかに、事務費等の収益を加盟校に還元できるメリットがあります。連合会では、新たな還元事業の拡大を模索してまいりました。

そして、ヘルメット着用推進事業に加え、今年度は「AED設置推進事業」を新規に企画いたしました。AEDの使用は一刻を争うため、保健室、体育館、校庭、格技場などに各所に設置したい実情がありますし、遠足、長距離走大会など校外行事に携帯したい事情もあります。

このような実情を踏まえ、ハイスクール24還元事業「AED設置推進校」を募集いたしますので、希望される学校PTA様は、下記の要領でご応募いただきますようご案内申し上げます。

記

- |           |  |
|-----------|--|
| 1 配布機種    | ストライカー社製「サマタリンPADシリーズ」   |
| 2 メンテナンス  | 8年間消耗品0円保証、メンテナンス保証  |
| 3 取扱社     | 株式会社ヤガミ（東京都北区）<br>（商品発送、メンテナンス、オンライン説明会関係）   |
| 4 応募受付    | 応募用紙にご記入のうえ、メール送信してください。<br>E-mailは <a href="mailto:sai.p@saikoupren.jp">sai.p@saikoupren.jp</a> です。 |
| 5 応募〆切    | 令和5年10月31日（必着）   |
| 6 設置推進校発表 | ハイスクール24の加入状況等により10校選考します。<br>推進校に決定した学校に11月10日までに連絡します。   |
| 7 設置ケース等  | 別売です。 取扱社まで相談ください。   |